

・会長方針

会長 賀谷俊幸

2016～2017年度広島陵北ロータリークラブテーマ

「奉仕と友情」

ロータリークラブの基本は奉仕活動にあります、この社会が少しでもよくなるために何をしたらよいかの気持ちでロータリークラブに参加し奉仕活動を通して社会に貢献する事は自分自身が満足のいく生き甲斐のある人生を送ることもあります、ただこの奉仕活動するには会員みんなの力の結集が必要であり、同じ目的を共有するためにはまずは相互を理解しあうことが必要です、職業観・倫理観・年齢の違う会員同士がどうあるべきかを相互に語り合い親睦を深め「友情」の深まりを感じられるような人間関係を構築することで団結した活動が出来るのです、このような奉仕活動に対応できる「友情」が自然に成り立つ人間関係を作ることを目的としたいと考えています、本年度はこの「奉仕と友情」をテーマにして活動を行いたいので会員の皆さんの絶大なる御協力をお願いいたします
またこの奉仕活動内容は各委員会からの提案および理事会決定を重視し広く多くの会員の意見を聞きたいと考えます

(奉仕活動)

- 1) 広島市教育委員会陸上教室への援助事業 (継続)
- 2) 古川さくら植樹事業 (継続)
- 3) 可部地区ホテル繁殖事業 (継続)
- 4) 広島市身障者競技大会助成事業 (ロータリー財団助成利用、新規継続)
- 5) 米山奨学生助成事業 (バングラデシュ、2年、新規継続)
- 6) 奉仕プロジェクトに「がん予防推進委員会」を追加する (3年継続事業、新規継続)
田原ガバナーの強い要請に基づき各ロータリーで上記委員会を立ちあげて「がん予防」の啓蒙活動を行う、詳細は後日、説明資料は準備済
- 7) シンガポール奨学生支援 (継続)

(友情を深めるためのクラブ運営)

- 1) 会員自身の卓話を多くする
- 2) 各種同好会の充実 (ゴルフ、野球、釣り、再結成による漫悠会)
- 3) 情報の共有による組織的な会員増強
- 4) 家族夜間例会の充実 (花見、花火、野球、クリスマス)

(例会の方針)

例会における配席は会員同士の親睦を図るためSAA委員会による指定配席とします
例会において「四つのテスト」及び「ロータリアンの行動規範」を斉唱する (RI要請)
例会での幹事報告に理事会議事録を加える

(卓話の方針)

月間強化テーマに沿い会員卓話及び会員指名卓話者による卓話を充実する